

(ニュースリリース)

関係各位

2021年12月17日  
特定非営利活動法人 日本障害者スキー連盟

パラノルディックスキー海外遠征事業における新型コロナウイルスの感染について

パラノルディックスキーチームは、カナダのキャンモアで開催されたワールドカップ(12月4日～12月12日)に参加してまいりましたが、12月14日の帰国時に空港検疫による新型コロナウイルス検査にて、スタッフ1名から陽性反応が確認されました。陽性反応が確認されたスタッフは、無症状ですが、現在保健所の指導のもと隔離中です。また当該スタッフと共に帰国した他の選手、スタッフは全員、空港検疫での検査において陰性であることが確認されておりますが、現在は隔離要請に基づき、2週間の自主隔離を行っております。尚、現時点ではチーム内に濃厚接触者の判定を受けた者はありません。

色々のご心配をおかけ致しますが、今後も新型コロナウイルス感染対策には万全の対策を取りながら、北京パラリンピックに向けたトレーニングを継続していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。